

使用前に、箱に記載の説明文を必ず読んでください。

つらい肩の痛み・腰痛に

# ジクロテクトPROテープ

ジクロテクト PRO テープ

第2類医薬品



## 【使用上の注意】

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

### 1. 次の人は使用しないでください

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (4)15才未満の小児。

### 2. 次の部位には使用しないでください

- (1)目の周囲、粘膜等。
- (2)湿疹、かぶれ、傷口。
- (3)みずむし・たむし等又は化膿している患部。

### 3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を使用しないでください

### 4. 連続して2週間以上使用しないでください

相談すること



### 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)他の医薬品を使用している人。
- (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4)テープ剤でかぶれ等を起こしたことがある人。
- (5)次の診断を受けた人。  
消化性潰瘍、血液障害、肝臓病、腎臓病、高血圧、心臓病、インフルエンザ
- (6)次の医薬品の投与を受けている人。  
ニューキノロン系抗菌剤、トリアムテレン、リチウム、メトトレキサート、非ステロイド性消炎鎮痛剤(アスピリン等)、ステロイド剤、利尿剤、シクロスポリン、選択的セロトニン再取り込み阻害剤
- (7)高齢者。

### 2. 使用中又は使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(らくせつ)(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。
接触皮膚炎、 光線過敏症	貼付部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがる場合があります。また、日光があたった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

### 3. 5～6日間使用しても症状がよくなりえない場合は使用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 【効 能】

関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎（手・手首の痛み）、肘の痛み（テニス肘など）、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫

## 【用法・用量】

プラスチックフィルムをはがし、1日1回1～2枚を患部に貼ってください。ただし、1回あたり2枚を超えて使用しないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。

## 【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)1回あたり24時間を超えて貼り続けしないでください。さらに、同じ患部に貼りかえる場合は、その貼付部に発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きていないことを確かめてから使用してください。
- (3)本剤は、痛みやはれ等の原因となっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (4)汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭きとってから使用してください。
- (5)皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。
- (6)使用部位に他の外用剤を併用しないでください。

## 【成 分】 膏体 100g 中

ジクロフェナクナトリウム…………… 1g

添加物：脂環族飽和炭化水素樹脂、スチレン・イソプレン・スチレンブロック共重合体、流動パラフィン、ポリイソブチレン、N-メチル-2-ピロリドン、BHT、*l*-メントール、その他2成分

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)品質保持のため、開封後の未使用分はもとの袋に入れ、開封口をきちんと折り曲げて保管してください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。  
大正製薬(株) お客様 119 番室  
電話 03-3985-1800  
受付時間 8:30～21:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

発売元

**大正製薬株式会社**  
東京都豊島区高田3丁目24番1号  
<http://www.taisho.co.jp>

製造販売元

**同仁医薬化工株式会社**  
東京都中野区弥生町5-2-2

——本文は、直接外箱に記載されている事項です——